

熊本女子大学

国 文 研 究

昭和六十三年

第三十四号

熊本女子大学国文談話会

国文研究

目次

私の好きな作家像	三島由紀夫を中心に	六回卒	松原 功子	1
『庭』の構造から	—— 実体・非実体の二極対立と非実体への志向	四年生	河端 由美	9
『蜻蛉日記』への一考察	—— 呼称から見る作者の意識と性情	三十六回卒	村山 薫	16
『枕草子』「をかし」の世界	—— 「あはれ」を拒否する美意識の成立	三十六回卒	田中 倫子	23
永青文庫蔵『新古今略注』・黒田家旧蔵	『新古今集聞書』の仮名遣	三十六回卒	竹下 朋子	31
『仁勢物語』論	—— 作者のとらえた「雅」と「俗」	三十六回卒	安武由紀子	39
芥川龍之介『杜子春』論	—— その明るさに籠められた願望と決意	三十六回卒	岩澤はるな	47
熊本県本渡市方言の実態	(人称代名詞及び助詞の体系)	三十六回卒	金子 美加	54
「連歌作例」考		三十六回卒	重松 裕巳	61

昭和六十二年卒業論文題目一覧